

結腸切除術の入院から退院までの流れ

様式1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

月日	入院前	入院日	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	1日目	2日目	3日目～4日目	～退院まで (退院目標:術後6日目)
	/	/	/	/	/	/	/	/	/
治療 処置 検査等	・手術前検査 ・歯科受診		・麻酔科医と手術室看護師の訪問があります	・アクセサリなどはすべて外します ・術前術後衣、弾性ストッキングを着用し手術室へ行きます	・点滴 ・心電図モニター ・酸素 ・フットポンプ (適宜終了していきます) ・術後3日間は持続的に痛み止めを使用しています ・痛みが強い場合や息が苦しく感じるときは我慢されずにお知らせ下さい ・退院までは弾性ストッキングを着用し、血栓予防運動を行います ・傷の状態が良ければガーゼを取ります(術後2日目)				
食事		・間食を避け病院食を食べて下さい 		・麻酔科医指示の時間から絶飲食です ・経口補水液について説明があります	・絶飲食です 	・主治医の許可があれば飲水開始になります 	・主治医の許可があれば、食事開始になります	・退院前、ご家族と一緒に栄養士の説明を受けていただきます	
薬	・指示されたお薬を服用して下さい ・内服中のお薬とお薬手帳を入院日にご持参下さい				・術前に内服していたお薬は許可があるまで中止です				
安静度	・排便コントロールに努めて下さい ・以下の場合には連絡して下さい * 食事や水分が取れない * 吐き気、腹痛 * 38度以上の発熱 など ・手術日前後1ヶ月は予防接種や作用の強い薬等の治療は控えて下さい	・活動制限はありません ・転倒・転落のないよう環境整備を行っていきます 		・ベッド上安静です ・血栓予防のためフットポンプがつきます ・点滴や管が入っています 外れないように固定していますが、引っ張らないように気を付けて下さい	・座る・立つ練習、足踏みなど行います ・体調に合わせて歩行を開始します。最初は調子を見ながら看護師と一緒に歩きます ・ふらつき、めまいが起こりやすいため、無理をせず少しずつ体を動かして下さい ・転倒・転落のないよう環境調整を行っていきます			・ゆっくり病棟内を歩いて下さい 	
排泄	・術前術後衣は貸し出し(有料)を利用していただきます ・アクセサリは外せる状態でマニキュアなどはとった状態で入院して下さい	・下剤があります	・浣腸をする場合があります	・尿の管が入り、自然に尿が出る状態となっています ・便はトイレに行けるようになるまでベッド上で介助します	・歩行開始後、尿の管を抜きます ・トイレへ行くのが難しい場合はポータブルトイレや尿器を使用します ・排泄の状態をお伺いします			・排泄の有無や性状を教えてください ・下剤については5日目以降に主治医と相談してコントロールを行っていきます 	
清潔		・シャワーができます 	・ヘそのそうじをします ・シャワーはできません		・看護師の介助で体を拭き、着替えをします	・シャワーの許可がでるまでは定期的に身体を拭き・洗髪をお手伝いします  			
説明	・パンフレットを入院までにお読み下さい。入院時にはご持参下さい ・高額療養費申請手続きをお願いします ・禁煙にします	・手術前後の説明や必要物品の確認をします						・退院後の生活について看護師より説明します	